

深セン法人 ～「製造」から「研究開発」で世界をリードし始めた華南地区～



総経理
齋藤 邦夫

ごあいさつ

ネクスティ エレクトロニクス深センは2018年7月現在、37人のナショナルスタッフ、3名の駐在員、1名の研修生、合計41名体制となっています。また、6月より関連会社である上海虹日の深セン分公司のスタッフ13名が合流しオフィスをシェアしています。カバーエリアは、深セン/東莞を中心とした華南地区、武漢/成都/重慶の中部地区。これに5月から豊田通商広州の電子部がネクスティ エレクトロニクス広州支店として加わり、香港在籍の営業とカスタマーサービスを除く66人のスタッフがカバーエリアをしっかりと支えています。

基本情報

社 名：TOYOTA TSUSHO
NEXTY ELECTRONICS
SHENZHEN CO., LTD.
住 所：Suite A03-04, 12th Floor
Anlian Plaza, 4018 Jintian
Road, Futian District,
Shenzhen, P.R.C. 518026
連絡先：TEL: 86-755-8828-6262
FAX: 86-755-8828-4569
資本金：USドル 500,000
設立：2008年5月
従業員数：41人(2018年7月)

特長・強み

当社のカバーエリア華南、華中地区は、300を超える純ローカル顧客の口座をもっており、お客様の要望に合わせ米ドル、香港ドル、人民元等の様々な通貨での取引が可能になっています。また広州支店の設立後は、広州の倉庫を活用したストックオペレーションも可能となっています。実務面では、エレクトロニクス業界以外からの人材雇用にも力を入れ、エレクトロニクス及び半導体に拘らないデザイン機能を高める事にチャレンジしています。具体的なプロジェクトとしては、インバーターと組み合わせモーターそのものを販売する事、紫外線LEDを使った水殺菌のモジュールをパートナーと組んで開発、販売する事などがあります。いずれもターゲットはローカルのお客様であり、そのビジネス拡大こそが、華南地区だけでなく東アジア極全体の持続的な発展を可能にします。また全社横断で取り組んでいる中国戦略にも関係していますが、華南地区には多くの開発会社があり、われわれはこれらをパートナーとして多様なビジネスモデルを作っていきます。当社中国発の製品を日本を含めた多くの拠点に拡販していく事も重要なミッションのひとつと考えており、国境を超えて皆さんと密に連携していきたいと考えています。

地域的特長

中国共産党の改革・開放政策の最も厚い恩恵を受けてきた深セン/広州を中心とした華南地区も転換期を迎えています。テンセント、ファーウェイ等の近い将来世界の技術をリードするであろう華南地区の企業もつソフトウェアや通信技術を、中国が主導権を握っている電動化やその関連技術、世界の工場として更なる知的発展を遂げる為の自動化、ロボット技術に融合させ、これに共産党一党支配のメリットを生かし、政府が大量の資金投下をしていきます。中国、特に華南地区はもはや「作る場所」ではなく、「創る拠点」となっています。また深セン市の2017年度のGDPが前期比8.8%増加し、2兆2,438億元(約38兆円)となりました。この結果、香港のGDP2兆6,626億香港ドル(3兆6,000億円)を追い越し、深センの経済規模が香港を上回りました。深センの経済は著しく成長を続けています。



お勧め情報

アフター6は深セン事務所から30分程離れた羅湖へよく出かけます。羅湖周辺には飲食店が多くあり、かつ食後は仕事の疲れを癒してくれるバーやヘルスセンター、締めラーメン屋などが点在しています。特に粵海酒店は日本語対応は、もちろんのこと蕎麦居酒屋、ヘルスセンター、コンビニなどがそろっており、長期出張でも快適に過ごすことができます。



とても便利な粵海酒店



日本と同じ味の生姜焼きが食べられる駐在員には貴重なお店です



羅湖の街